

### ナラヤンクル BDP 小学校の卒業式

ナラヤンクル BDP 小学校の卒業式のコンセプトは、「みんなで楽しい時間を共有しよう」でした。生徒が企画したプログラムは、ダンス有り、合唱有り、漫談有りと、楽しめるプログラム構成でした。

「5年生が卒業して、いつ帰ってきても、後輩たちの頑張りが見られる、そんな学校にします！」と在校生代表。

「卒業後、ここで学んだことを忘れず、夢に向かい努力します。在校生もこの学校をさらに良くするために、先生の言うことを良く聞いてください。」と卒業生代表。

それぞれへの健闘を祈り、卒業式は閉会しました。

何処へ行っても素直に、はつらつと頑張れるようにと、ナラヤンクル BDP 小学校の生徒達の成功を祈ります。



生徒たちで考えたプログラム



笑顔で別れを告げる卒業生

### NDMHS Dream Day

Narayankul Dream Model High School (NDMHS) では一年の最後に Dream Day というイベントがあります。実行委員会の生徒たちが一ヶ月かけ企画し、出演者を募りオリジナルの演目を披露します。

伝統舞踊やモダンダンスを披露した生徒。一方ではお笑い寸劇で会場を沸かせた生徒。流行曲を美声で披露した生徒も。

また、演目だけではなく。司会進行や舞台演出なども全て生徒がこなしました。

学校では中々見ることができない生徒の一面に、先生方も驚き、また生徒たちの頑張りを見て楽しむことができました。





一生懸命演目を披露する生徒たち



Dream Day マネジメントチーム

## 中学生の成績と、小学校視察から見える、英語教育の課題

NDMHS とナラヤンクル BDP 小学校の運営がスタートし、私たちがぶつかった課題の中で一番大きいものが英語教育の課題です。

- ・小学校教員の英語力、教授レベルが不十分
- ・カリキュラムの難易度が高い
- ・単語、文法重視の単調な授業構成
- ・学習習慣の不定着

などの理由から、塾にいけないような、いわゆる経済的に困難を抱えている多くの学生には、十分な英語力がついておりません。

従って中学 (NDMHS) 入学後、教員たちは彼らを相手に授業を思い通りに進められず、進度に影響が出ます。

NDMHS では、入学後一回目の定期考査の英語で、合格ライン未満の生徒の割合は全体の 50%にも上りました。

ですが、ここ 2 年の実績では、先の割合が入学から一年後には 14%に、中学 2 年生終了後までには 8%まで減少しました。これは、生徒個々に応じたサポートを行ってきた結果です。

たとえ中学入学時に小学校の英語レベルがついていなかったとしても、時間をかけてサポートし、学習習慣を改善させることができれば、生徒の学力は伸びます。

上の数字はまだまだ多いですが、より効率よく生徒の学力を伸ばすために、NDMHS では 2015 年度から、英語の授業において学力別クラス編成を導入します。

英語のレベルに応じて基礎力強化から入り、中学 3 年生までに、国が定めるカリキュラムに十分足りる英語学力の醸成を目指します。

